



今後の予定

- 1月10日(月) 数学オリンピック(オンライン)
- 1月25日(火) 探究I・II発表会(1, 2年普通科)
- 1月30日(日) サイエンスフェア in 兵庫(甲南大学、神戸大学など)
- 2月5日(土) 課題研究II・自然科学部発表会(たつの市青少年館)

2021.12.24

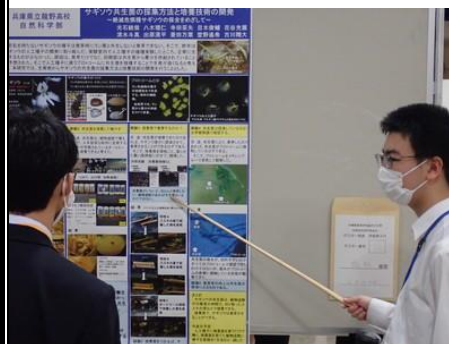
県総合文化祭自然科学部門で入賞【自然科学部】

第45回兵庫県総合文化祭自然科学部門発表会が11月6日(土)・7日(日)に開催されました。発表のテーマは「サギソウ共生菌の採集方法と培養方法の開発」です。絶滅危惧種サギソウの保全のためには、遺伝子多様性を維持するために実生による増殖技術が必要です。しかし、ラン科植物のサギソウの種子には胚乳が無く、共生菌からの養分供給がなければ発芽できません。そこで、自然の中から、共生菌を見つけ出し、その菌を培養する技術を開発したので発表しました。口頭発表の部では奨励賞を、ポスター発表の部では優秀賞を受賞しました。自然保護や生きものに興味関心のある中学3年生のみなさんも私たちと一緒にサギソウなどの絶滅危惧種の保全活動に取り組みませんか。いろいろな発見があり面白いですよ。

なお、詳しい研究内容については、兵庫県高等学校文化連盟自然科学部門ホームページ

<https://dmzcms.hyogo-ed.jp/sizenkagakubu/NC3/cf/2021>

に論文がありますのでご覧ください。



サイエンス校外実習Ⅱ【1年総合自然科学科】

12月17日(金)に総合自然科学科1年の生徒39名が、『サイエンス校外実習Ⅱ』を行いました。大型放射光施設 SPring-8/SACLA とひょうご環境体験館、兵庫県立大学西はりま天文台を巡る、朝から晩までの密度の濃い実習となりました。SPring-8/SACLA では、施設見学だけではなく、研究者からの講義を受けたり、物理実験も行いました。ひょうご環境体験館では、館長による講義を受けてから、環境に対して「自分たちに何ができるか」を考え、発表を行いました。西はりま天文台では、暴風雪のため予定していた観望会はできませんでしたが、研究者による講義や施設見学を行いました。地元の最先端研究施設等を巡る今回の研修で、研究の楽しさを見聞きすることができました。これからの進路選択の幅を広げることができました。



高大連携課題研究合同発表会【自然科学部】

11月3日（水）に京都大学で実施された高大連携課題研究合同発表会に参加し、「ため池を利用した地域の絶滅危惧種の生息域外保全」というテーマでポスター発表を行いました。京都大学の先生や大学院生、他の高校の先生や生徒から研究内容について指摘や質問を受けました。それに対してしっかり返答することができていました。この発表会を通して、自分たちの研究を見直し、今後の方向性を考える良い機会となりました。また、他校生徒の多様な発表を聞くことで、研究に対する意義や熱意を再確認することができました。



甲南大学リサーチフェスタ【2年】

12月19日（日）、課題研究Ⅱの研究班7班と普通科2班が、甲南大学リサーチフェスタにオンラインで参加しました。各研究班は課題研究Ⅱで行ってきた研究をまとめ、スライド形式で発表しました。この発表会が初めての校外発表になる班もあり、緊張しながら発表に臨みました。聴講者は大学教員や大学・大学院生、他校の高校生など幅広い方々がおり、非常に活発な質疑応答が行われました。ここで頂いた質問やアドバイスを今後の研究で生かしていきたいと考えています。



数学理科甲子園に出場【2年総合自然科学科】

11月27日（土）に数学理科甲子園に総合自然科学科2年の6名が参加しました。個人戦3名、団体戦3名で、数学・理科の知識や論理的思考力を競う大会です。兵庫県では約50校が参加し、しのぎを削りました。残念ながら、本選への進出は叶いませんでしたが、6人とも事前指導から当日まで、確実に成長することができました。悔しい思いをしましたが、ボランティアとして大会運営に参加してくれた5名の後輩が来年度活躍してくれると信じています。応援ありがとうございました。

